

JFEシビル 大型物流施設を受注 CREの千歳、2.1万平方メートル

JFEシビル(社長・藤井善英氏)はこのほど、物流施設の賃貸・管理、開発などを行うCREから「ロジスクエア千歳」(北海道千歳市)を受注した。受

注額は明らかにしていない。延床面積2万1千平方メートルの大型物流施設で、CREからの受注はロジスクエア守谷(茨城県守谷市)に続き2件目。

同社は大型物流施設を堅調に受注。16年度は全事業の受注の4割以上を物流施設関連が

占めているという。多くの物流施設を受注することで設計ノウハウや品質管理のポイントなど知見を蓄積してきたことが好調な受注の要因となっている。

さらに、工業化製品の利用やファブデック、鋼製型枠、鉄骨地中梁などの省力化工法によってコスト競争力も顧客の満足するレベルまで高まっているという。こうした実績を背景に顧客との信頼関係を深めることで特命受注の増加に繋がった。物流施設の需要は当面堅調に推移すると見られ、同社では今後受注に注力していく方針。



ロジスクエア千歳の完成予想図。完工は今年12月を予定



ロジスクエア守谷の完成予想図。こちらは来月完工予定